

# 市政に関する一般質問通告一覧

平成30年第5回半田市議会定例会

【日程】※日時は予定です。

日	時	質 問 議 員
8月28日(火)	午前10時30分～	1. 久世孝宏(創造みらい半田)
		2. 岩田玲子(創造みらい半田)
	午後1時00分～	3. 小出義一(志民ネット)
		4. 中川健一(日本維新の会・無所属連合)
8月29日(水)	午前9時30分～	5. 山田清一(公明党)
		6. 加藤美幸(無所属)
	午後1時00分～	7. 山本佳代子(無所属)
		8. 竹内功治(日本維新の会・無所属連合)
		9. 中村宗雄(創造みらい半田)
8月30日(木)	午前9時30分～	10. 鈴木幸彦(創造みらい半田)
		11. 小栗佳仁(志民ネット)

## 8月28日(火) 午前10時30分～

### 1. 22番議員 久世孝宏(創造みらい半田) 【一問一答】

#### 1 半田市が進める教育の成果と今後の方針について

##### (1) 半田市の子どもの姿について

①全国学力学習状況調査から見える半田市の子どもたちはどのような姿ですか

##### (2) キャリア教育の成果について

①キャリア教育の推進により、子どもたちの姿はどのように変わりましたか

##### (3) 教育の充実とシティプロモーションについて

①半田市には、他市に絶対に負けない歴史と、盛んな市民活動、そして地域のつながりがあります。これらを活かし、半田市で育ったことを誇りに思えるような教育を目指すべきと考えますがどうですか

②シティプロモーションの中心に、半田市の特徴を活かした「教育」を据えるべきと考えますがどうですか

8月28日(火) 午後1時00分～

2. 8番議員 岩田 玲子 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 発達障がい児と家族への適切な支援等について

(1) 現在15人に1人が発達障がいといわれる現状の中、1歳6か月児健診、3歳児健診では発見されにくい軽度発達障がいについて、前頭葉が発達する年中児くらいの歳に早期発見・早期対応ができれば、問題なく小学校生活、社会生活を送ることができる一方、対応が遅れると、症状は進行していきます。早期発見・早期対応が重要であると考えます

①現在、半田市では、発達障がい児の早期発見・早期対応に対し、どのように取り組んでいますか

②早期発見・早期対応の必要性について、半田市の見解をお伺いします

③現在、早期発見、早期対応に有効であると考えられる年中児等に発達を確認する機会を設ける取り組みを行う考えはありますか。例えば「5歳児健診」も含めた半田市の見解をお伺いします

(2) 発達障がい児と家族に対しては、子どもが問題なく小学校生活や、将来の社会生活が送れるよう適切な対応と支援が重要であると考えます

①現在、半田市では、発達障がい児と保護者に対して、どのような支援を行っていますか

②今後どのような対応や支援が必要であると考えますか

3. 5番議員 小出 義一 (志民ネット) 【一問一答】

1 空き家対策と高齢者の暮らしについて

(1) 現状について

①空き家の現状について、以下の戸数をお聞かせください。総戸数、賃貸用もしくは売却戸数、別荘などの二次的住宅の戸数、長期不在などその他の住宅戸数

(2) 空き家等の適正管理に関する条例制定後の状況について

①条例制定後の状況について、以下の件数をお聞かせください。空き家の調査を行った件数、助言又は指導した件数、勧告を行った件数、命令をした件数、内容を公表した件数、行政代執行を行った件数

(3) 空き家対策について

①対策計画策定の予定はあるか

②空き家になる理由の調査をする考えはあるか

③高齢者や独居高齢者世帯数の把握が必要と考えるが如何か

④空き家を解消するために空き家バンクの設立や需給情報を交換できるマッチング制度などを進めて頂きたいが如何か

⑤空き家を作らないように多世代同居・近居推進事業や高齢者の共同居宅を推進する事業に取り組んで頂きたいが如何か

4. 1番議員 中川健一（日本維新の会・無所属連合） 【一問一答】

- 1 エアコン設置を契機として、子どもたちの学ぶ機会をさらに増やす努力を
  - (1) 夏休みを1週間短縮して、8月下旬を始業式として教員と児童生徒が向き合う時間を増やすことができれば、税金を投じる積極的な価値もあると言うものだ
    - ①半田市内小中学校の学力の状況は日本国内、愛知県内でどのような順位ですか
    - ②事例として花園小学校6年生と亀崎中学校3年生の標準授業時数と余裕時間数はどうなっていますか
    - ③次期学習指導要領の全面実施を小学校では平成32年度、中学校は平成33年度に控え、小学校は英語の教科化もあり、教育課程全体の見直しが求められています。半田市ではどのように授業日数と授業時間数の見直しを考えていますか
- 2 高槻市ブロック塀事故の教訓を生かすために
  - (1) 公的施設だけではなく、通学路に違法で危険なブロック塀などは無いかを再確認
    - ①公的施設である小中学校などで建築基準法違反で危険なブロック塀などが存在していたのはなぜですか。建築課はどう建築確認をしていましたか
    - ②通学路にある違法で危険なブロック塀などを建築課はどう把握していますか
- 3 病児保育所、後発組であるにも関わらず、子育て支援の工夫が足りない
  - (1) 半田市の病児保育所制度では、子どもが熱を出したと保育園から急な連絡があっても、仕事の都合でどうしてもすぐに迎えに行けない場合に共働きの夫婦は修羅場を迎える
    - ①半田市は周辺市町と比較して遅れて病児保育所を設置しました。そこで後発組の特権として先進事例を取り入れ、看護師によるお迎えサービス付き病児保育を実施すべきと考えますが所見を伺います
- 4 半田市役所が作ってきた学童保育所制度に残る小1の壁やおかしな料金制度をぶち壊そう
  - (1) 名古屋市内や刈谷市内で正規社員として勤務をする保護者にも対応をした制度設計へ学童保育所制度を変えるべき、東海市、大府市などはすでに対応済み
    - ①保育園の保育サービス時間は午前7時30分より午後7時まで、一方で学童保育所は平日午後6時30分までが2園、土曜日午前8時からが7園あります。名古屋市内で正規社員として働く保護者を無視した制度設計となっているのはなぜですか
  - (2) 市役所の委託先であるにも関わらず学童保育所ごとに極端にバラバラな保育料金は理解不能
    - ①小学6年生、一番安い月額保育料4,800円と一番高い13,000円の差額8,200円を説明できる保育内容の違いは何ですか
  - (3) 半田市がやるべき事業を民間へ委託しているだけだが、半田市内の学童保育所の料金、保育時間などのバラバラを放置しているのは問題
    - ①現状のようにバラバラであるならば、学童保育所を市役所の委託事業から補助事業へ変えるべきと考えますが所見を伺います
- 5 子育て支援策である医療費助成事業、シームレスな対応ができないものか
  - (1) 紹介状が無い子どもが緊急医の営業時間外に急病で半田病院にて受診する場合、選定療養費5,400円負担しなければならないのは、子ども医療費助成事業の主旨に反しているのではないかと
    - ①この4月から7月までで、半田病院の救命救急センターを受診した中学生以下の子どもで5,400円払った人は何人いましたか

8月29日(水) 午前9時30分～

5. 11番議員 山田清一 (公明党) 【一問一答】

1 災害廃棄物処理への対策は万全か

(1) 半田市災害廃棄物処理計画については本年3月改定されたが、平成30年7月の西日本豪雨災害では計画策定されていた自治体においても仮置き場を具体的に定めておらず被災後、対応に追われ問題となった。そうした教訓を本市においては、どのように活かしていくのか

①西日本豪雨で生じた大量の災害ごみは被災自治体の処理能力を超え、問題解決の長期化が避けられない状況であり、路上や学校、公園に山積みになったままの地域もあるといえます。本市において、仮置き場候補地はどこですか

②半田市災害廃棄物処理計画では、「56,330㎡以上の一次仮置き場が必要であることから、不足分の候補地選定に努める」とありますが、具体的にどこが候補地となるのですか

③災害廃棄物処理について、現時点において何が課題であると認識していますか。また、その解決策はどのように考えていますか

2 両親の離婚により、ひとり親家庭で育つ子どもの健やかな成長のために

(1) ひとり親家庭支援のサポートの一環としての取り組みについて

①昨年12月、法務省より「子ども養育に関する合意書作成の手引きとQ&A」が作成されましたが、市役所窓口において離婚届の対応はどのようになっていますか

②ひとり親家庭支援の取り組みの一つとして、養育費と面会交流についても、市報・市ホームページにおいて広報が必要であると考えますがどうですか

③先進自治体である兵庫県明石市では、相談体制の充実化、参考書式の配布、関係機関との連携、子どもと親の交流ノートの配布、親と離婚と子どもの気持ち冊子の配布、親子交流サポート事業等を実施しています。参考になる事例であると思いますが、見解をお尋ねします

6. 15番議員 加藤美幸 (無所属) 【一問一答】

1 災害被災地支援について

(1) 職員派遣のあり方について

①被災地への職員の派遣の状況と災害支援業務の内容はどのようなことですか

②職員の災害派遣によるメリットはどのように考えていますか

③今後の職員派遣の考え方はどうですか

(2) 災害被災地でのボランティア活動支援について

①災害被災地でのボランティア活動支援のための施策について市としてボランティアバスの催行や、活動費助成、交通費補助などの考えはありますか

2 災害がおきた時、自力で避難することが難しい方たちの命を守るための施策とは

(1) 避難行動要支援者について

①避難行動要支援者とは、どのような方ですか

②避難行動要支援者名簿は、どう活用されますか

③避難をサポートする人はどのような方ですか。また、サポート体制は整っていますか

- ④避難行動要支援者のうち、ハザードマップ浸水想定区域や土砂災害警戒区域内で生活される人の地域別人数は把握はしていますか
- (2) 福祉施設等の避難計画について
  - ①水防法に基づく要配慮者利用施設避難確保計画とはどのようなもので、対象となる施設の数や、作成の状況はどうですか
  - ②避難計画を施設が作成出来ない場合、市はどうサポートしていきますか
  - ③地域への情報の公開や、支援の連携はどうですか
- (3) 平成 30 年 7 月豪雨災害等をふまえた防災対策について
  - ①避難情報を的確に伝える手段はどのようですか
  - ②これまででない想定外の災害が起きることもふまえ、支援の必要な方達と市と一緒に考えていく必要があると思いますが、どのように取り組んでいくお考えですか

## 8月29日(水)午後1時00分～

### 7. 3 番議員 山本佳代子 (無所属) 【一問一答】

#### 1 安全で快適に住み続けられるまちづくりと地域経済の発展の為の提案

##### (1) 民間住宅耐震事業について

- ①平成 29 年度末で昭和 56 年 5 月以前に建築された建物で耐震診断が必要とされる数
- ②そのうち耐震診断が終了した数と改修された数及びその比率について
- ③平成 28、29 年度に行なった耐震改修にかかった平均の費用はいくらですか
- ④地域のローラー作戦の進捗状況と今後の取り組みについてはどの様に展開していく予定ですか
- ⑤第 6 次総合計画では平成 32 年度までに耐震化率 95%を目標にしているが、具体的な考えはありますか

##### (2) 住宅リフォーム等促進事業を導入して民間住宅耐震事業の促進を

- ①住環境向上と地域経済の活性化の為、単独での利用や耐震改修費補助事業との併用を考えるべきではないですか

### 8. 2 番議員 竹内功治 (日本維新の会・無所属連合) 【一問一答】

#### 1 観光振興の取組みについて

##### (1) マスメディアについて

- ①去年は多くの媒体を活用しているが、その効果はあったのか
- ②現状の活用は、どのようになっているのか
- ③今後の活用について、どのように考えているのか

##### (2) フィルムコミッションについて

- ①現状について、どのように考えているのか
- ②誘致活動は、具体的に何を行っているのか
- ③今後、積極的に活動を進めていくべきではないのか

##### (3) 広域連携について

- ①「知多半島観光圏協議会」の活動と実績はどのようになっているのか
- ②「竜の子街道プロジェクト」の活動と実績はどのようになっているのか
- ③今後の活動について、どのように考えているのか
- (4) 食の取組みについて
  - ①「はんだ醸すごはん」など、食の取組みの現状と実績はどのようになっているのか
  - ②食の取組みは成功していると考えているのか
  - ③新たな食の取組みを考えるべきではないのか
- (5) 観光振興の全体について
  - ①観光振興の現状について、どのように考えているのか
  - ②観光課を設置したことにより、設置前と比べてどのように変わったのか
  - ③更なる発展に向けて、どのように観光振興を進めていく考えなのか

9. 17 番議員 中村 宗雄（創造みらい半田） 【一問一答】

1 半田市の観光振興について

(1) 「観光振興」における半田市（榊原純夫市長）の基本的な考え方について

- ①平成 30 年度の市長施政方針では、平成 29 年度に引き続き「減災・防災」、「教育・子育て支援」、「観光振興」を施策の重点に置くと言われました。そこで改めてお聞きしますが、なぜ「観光振興」を重要と考えるのか、市長の観光振興の重要性についての考え方をお尋ねします
- ②そもそも、観光振興とは行政が主導権を握り、税金を投入して行うべきものなのか、それとも民間が中心になり進めるものなのか、観光振興は誰の責任で行うべきとお考えをお尋ねします
- ③市長の考える理想の観光振興を実現するために、9 年にわたる任期中を含め、様々な事業を行ってきましたが、市長が目指す観光振興の最終的なゴール（実現可能な理想とする成功のイメージ）は、どの様な半田市の姿なのかをお聞かせください

(2) 半田市の観光振興の現状について

- ①平成 29 年度における半田市へ来られた年間観光客数とその経済効果についてお尋ねします。昨年は「はんだ山車まつり」という特殊要因がありましたので、合算でなく、山車まつり関連と分けてお答えください
- ②本年度も半田市、常滑市、碧南市、西尾市の 4 市で醸造や和文化を共通とするテーマで行う「竜の子街道プロジェクト」の推進事業に予算がついておりますが、現在の半田市におけるインバウンド需要の現状についてお尋ねします
- ③約 21 億円の税金を投入し半田市の観光のシンボルとして「知多半島のランドマーク」を目指す半田赤レンガ建物はリニューアルをして既に 3 年の月日が経ちますが、結局のところ知多半島のランドマークと成ったのか、現在の半田赤レンガ建物の現状と評価についてお尋ねします

(3) 今後の半田市の観光振興について

- ①平成 30 年 10 月 1 日には、知多乗合株式会社が運行する「半田・常滑線」のダイヤが改正され、一日 1 便であった半田-セントレアの直通バスが一日 8 便へと大幅増加をされますが、それに合わせたインバウンド需要の取り込みに対し、半田市は、どんな準

備や事業を予定しているのかをお尋ねします

②半田赤レンガ建物を今後もこれまでと同じような運営を行う中で、税投入に見合った費用対効果を得ることや、近い将来に知多半島のランドマークと成る事が出来るとお考えなのかをお尋ねします

③今まで観光資源と言われていたものだけが、観光の目的である時代ではないと考えます。例えば、愛知県も推進する「医療目的の外国人の受け入れを目指す」医療ツーリズムや、プロ野球やプロゴルフなどのスポーツ興行や、マラソンやトライアスロンなどスポーツ資源を活用したスポーツツーリズムなど、半田市として取り組む新たな観光施策は十分すぎるほどあると考えますが、半田市の今後の観光振興の新たな取り組みについてお尋ねします

## 8月30日(木) 午前9時30分～

10. 9番議員 鈴木幸彦 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 夢のある公園整備と有効利用について考える

(1) 公園整備の現状について

①現在、市内にある公園は種別ごとにいくつあり、それぞれの安全点検方法と管理の現状を伺います

②既存の公園改修や新設等、今後どのような計画があるのか伺います

③公園を改修および新設設計する際、どのような会議体で協議していますか。また利用者や地域の声は反映されますか

(2) 公園のあり方を今一度考える機会として

①大規模災害時、公園はどのような役目を担っていきますか。またその役目を果たす際、既存の公園に不足しているものは何だと考えていますか

②今後の公園改修や新設にあたっては、地域の特性や利用者のニーズに合ったものを備えるべきだと考えます。現状、半田市の公園は、利用者ニーズに合っているとお考えですか

③半田市にある公園は凄い！と言われるような、憩いの場としても災害時でも活用でき、利用者ニーズに合わせた夢のある公園を検討するお考えはありませんか

11. 4番議員 小栗佳仁 (志民ネット) 【一問一答】

1 質の高い学びについて

(1) キャリア教育の現状と課題について

①学力の変化と課題について

②今後の改善点について

(2) 幼稚園教育要領、小中学校学習指導要領の改訂について

①幼稚園教育要領、小中学校学習指導要領の改訂による当市の対応について

②保育園での教育対応はどのように考えるか

③これまでのキャリア教育との違いについて

(3) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて

①協同学習を取り入れ、授業の改善をする考えはあるか

2 安全な学校給食について

(1) 給食センターの室温と湿度について

①夏季の室温・湿度の影響による食品の安全性は大丈夫か

②働く方への影響はどうか

(2) 納入食材検査の改善について

①納入食材の製造工程や検査状況の書類審査をすべきと考えるがいかがか